



2/20
(土)

10:00~12:30

Seoul Forest Park (韓国) ©2021 Kyung Jin Zoh

ランドスケープの新潮流セミナー
地域経営とランドスケープ

ウィズ&アフターコロナにおけるランドスケープのあり方

基調報告

◆ **コロナ禍のソウルにおける公園の利用とマネジメント** Park Use and Management in Seoul after COVID-19



: **Kyung Jin Zoh** (趙耕眞 ヒュンジン・ソウ)

ソウル国立大学大学院環境学研究科 教授 / 韓国造園学会会長
ソウル国立大学で造園を学び、ペンシルベニア大学の都市計画と地域計画で博士号を取得。ソウル首都圏の公園と緑景観の主任顧問、ソウル植物園マスタープランナーを務めた。研究テーマは風景表現、場所の記憶、天文台など。2019年に文化駅ソウル284で開催されたDMZ展のキュレーターの1人であり、DMZ植物アーカイブとともに、2019年のロンドンと2020年のパリの両方で開催されたNegotiating Borders展に参加。2020年以來はガーデンシティフォーラムの議長を務めている。



◆ **コロナ禍における都市農業** Urban Agriculture in Korea after Covid-19

: **Oh, Choong-Hyeon** (吳忠画 オウ・チョンヒョン)

ドンクク大学バイオエネルギー科学科 教授
ソウル大学で博士号取得。専門は環境生態学。民間管理区域の遺伝保護林の持続可能な保全と利用に関する研究を行っている。



◆ **コミュニティと健康** Community and health

: **Shenglin Chang** (シェンリン・チャン)

国立台湾大学 教授 / 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 客員教授
UC Berkeleyを2000年に卒業後、10年程アメリカで教鞭をとる。現在は台湾の台北近郊の地域で新しいルーラルツーリズムのビジネスモデルを展開。



話題提供

◆ **コロナ禍におけるSDGs** SDGs after Covid-19

: **守 宏美** 兵庫県立淡路景観園芸学校 インストラクター

参加費無料
ZOOMを用いた遠隔講座
要申込 定員 100名

総合ディスカッション Panel discussion

コーディネーター : **中瀬 勲** 兵庫県立淡路景観園芸学校学長 / 兵庫県立人と自然の博物館館長
Panel discussion coordinator President : Isao Nakase
総合司会・解説 : **林まゆみ** 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 / 淡路景観園芸学校 特命教授 Professor
Moderator Commentary : Mayumi Hayashi

お申込・お問合せ先 **seminar@awaji.ac.jp** 氏名、メールアドレス、電話番号、所属を左記までお知らせください。

お申込みを頂いた方に当セミナーの URL をお送りします。(ZOOM のインストールが必要です)

<https://www.awaji.ac.jp/seminar>

